

株式会社 水貝製作所

SDGs への取り組み



SDGs とは？

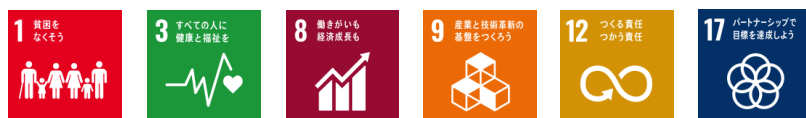
持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。(JAPAN SDGs Action Platform 外務省)

水貝製作所の取り組み

私たちはものづくりでみんなを幸せにする企業です。私たちの理念「貢献・創造・充実」がそれを表しています。設立以来、理念に基づき行動してきた結果、社員のみならず地域、社会に貢献することができました。そしてこれからもさらにその活動は大きくなることでしょう。水貝製作所はSDGsの達成に向けた取り組みを積極的に行っていきます。

○医療機器の開発

当社の手掛ける医療機器の開発は、医療技術の向上、医療コストの削減に貢献しています。また市場拡大により、雇用の拡大、地域社会への貢献を行っています。



○節電への取り組み

工場、事務所、外灯をLED照明に交換。



○ゴミ削減への取組

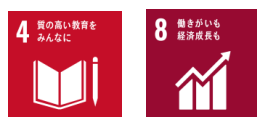
2019年度ゴミ排出量半減に取り組みました。

ゴミの量を減らすために、分別、再利用、ゴミを作らない、持ち込まないなど様々な対策に加え、ゴミを減らすことによるメリット(環境問題への貢献、コスト削減など)についても、社員教育を行いました。2019年内に目標を達成し、継続しています。



○勤労体験学習、インターンシップの受け入れ

毎年、地域の中学の勤労体験学習、大学や就職支援団体などからのインターンシップの受け入れを行っています。受入先により日数や内容は違いますが、根本的に当社が参加者に学んでいただきたいのは「最新の技術を使ったものづくりの職場」であり、そこで楽しさや、成長、やりがい、社会貢献などを感じてもらえるように心がけています。



○女性が活躍する職場

工場という職場のイメージから、女性からの勤務希望は少ないのが現状です。

当社は性別に関係なく働ける環境づくりに取り組んでいます。以前は少なかった製造課の女性社員も増加しています。産休育休復帰後のケアにも努めています。

女性の活躍推進三重県会議の会員になりました。



○社員の健康促進

社員の十分な休息時間を確保するため勤務終了後、次の勤務までに 11 時間の勤務間インターバルを導入しています。

体力づくりの補助として、社員が自由に使用できるトレーニングルームを設置。



○社員と顧客の人命(安全)を守る

BCP（事業継続力強化計画）が認定承認されました。

BCP とは、災害や大事故など実際に緊急事態が生じた際に用いる、「非常時対応マニュアル」のことを指します。

人命(従業員・顧客)の安全を守り、自社の経営を維持継続して供給責任を果たし、顧客からの信用を守り従業員の雇用を守る。

近い将来、東海地震、東南海地震、南海地震の発生が予想されており、

災害直後の人命救助や安否確認、緊急時に用いる非常時対応マニュアルを作成しました。

